

ティーンズ通信

3月号



題字：I・Rさん(波崎二中) イラスト：mさん(13歳)

プチ図書館ボランティア/コミックまつり
今月のコレ読も!!「音楽の本」
新しく図書館に入った本&マンガ

プチ図書館ボランティアの参加者を募集します

作業内容は、学校配本で使用した本の拭き作業です。家族や友達同士で、おひとりでも気軽にご参加ください。お待ちしております。

日時:3月22日(土)10:30~12:00
場所:中央図書館 視聴覚室
対象:親子、小学生、中学生、高校生、一般
定員:30人程度
申込:当日受付
持ち物:座布団やクッション
(当日は床に座った作業になります)

学校配本ってなに?

中央図書館では、学校図書館支援事業のひとつとして、年に5回、幼稚園・保育園、小学校、中学校向けに読み物(絵本や小説)を中心にしたセット本の貸出しをしています。

学校向けに用意している本のバーコードは茶色。学校で見かけたら、これがそうなんだ!と思ってください。

学校用の本のバーコード
(上部が茶色)



中央図書館の本のバーコード
(上部がオレンジ色)



はじめてでも大丈夫!
一からていねいに教えます。
昨年様子はこんな感じでした。



コミックまつりを開催しました

2月8日、9日に中央図書館でコミックまつりを開催しました。

中央図書館の作業室コミックと、矢田部公民館図書室所蔵のコミックが自由に読めるこのイベントには、両日100名以上の来場があり、会場はとてにぎわいました。また開催してほしい、開催の頻度を上げてほしい、などの感想をいただき、楽しんでいただけたようで嬉しく思います。

たくさんのご来場ありがとうございました!



壁一面のスチールラックに並ぶ
コミック。壮観。

ほぼ満席となる
時間帯もありました。





3月19日は「ミュージックの日」だそうです。3（ミュ）19（ジック）の語呂合わせで、日本音楽家ユニオンが提案し、1991年に制定されました（PHP 研究所編『今日は何の日』五訂版、日本音楽家ユニオン web サイトより）。演奏する、聴く、音楽に関する本を読む…自分なりの方法で音楽に親しむ日としてはいかがでしょうか。



Gakken (Y764ス)

『吹奏楽部のトリセツ!』 松元宏康 監修

1年間の活動から、楽器の種類、個人・全体練習、先輩や顧問の先生、コンクールまで、中学校の吹奏楽部について紹介。中学生のアンケートをもとにした体験記や吹奏楽の用語集なども掲載する。

楽器の種類、合奏での役割、演奏のポイント、楽しいところや大変なことなど、吹奏楽を始める前に知りたいことがたくさん書いてあります。これから始めたい人におすすめ。



青弓社 (Y760オ)

『音楽で生きる方法』

相澤真一/高橋かおり/坂本光太/輪湖里奈 著

どうすれば音楽で生きていけるのか。20人以上の音楽関係者へのインタビューをもとに、音大受験、海外留学、卒業後の身の振り方など、音楽の道に進むなかで出会う出来事の順に沿って具体的に解説する。

夢を追うのは楽しいことばかりではありません。厳しい現実と向き合い、どう乗り越えてゆくか。音楽の道を目指す高校生の、将来への不安を少しでも取り除けるようにと構成された本です。



小学館 (Y F ナンバ)

『ピアノマン』 南波永人 著

幼い頃、音が「色」に見えた少年・沢辺雪祈は、やがてジャズの魅力に取り憑かれ、運命の仲間たちと出逢う。目指すは「ソーブルー」での10代トリオ単独公演! 漫画「BLUE GIANT」もうひとつの物語。

漫画「BLUE GIANT」の原作者が書き下ろすフルボリューム音楽小説。多彩な音と臨場感あふれる演奏シーンを、小説だからこそその表現でお楽しみください。

図書館では本や雑誌だけではなく、AV 資料 (CD、DVD) の貸出しもしています。

Mrs. GREEN APPLE や YOASOBI、buck number、米津玄師など、10代にも人気のアーティストのアルバム CD、「君たちはどう生きるか」、実写版「ゴールデンカムイ」など話題になった映画の DVD も所蔵しています。最新のものだけでなく、サブスクで配信されていないレトロな楽曲や映画を発掘してみるのもおすすめです。

AV 資料は学校★(ほし)ほんお届けサービスでの貸出しはできませんが、ぜひお近くの市立図書館・市立公民館図書室に取り寄せて借りてみてください。

市立図書館の AV 資料は館内視聴もできます。



中央図書館の AV 資料はセルフ貸出機の向かいにあります

新しく図書館に入った本

所蔵館

中央

中央図書館

うずも

うずも図書館

矢田部

矢田部公民館図書館

『おとぎ話はなぜ残酷でハッピーエンドなのか』

ウェルズ恵子 著
岩波書店 (Y388ウ)
※うずも図書館は児童338ウ

血まみれの部屋、口封じの呪い、傷つく身体…。おとぎ話の恐ろしさにはワケがある。物語中の怖くて不幸な出来事を読み解き、それと対照的な幸せな結末の意味を考える。おとぎ話のモヤモヤQ&Aも掲載。

中央

うずも



『なんで人は青を作ったの?』

谷口陽子/高橋香里 著
新泉社 (Y576タ)

かつてウルトラマリンブルーという青色1グラムは金1グラムと同じ価値だった!? 13歳の蒼太郎と律が、化学者の森井老人の指導のもと、人類がどうやって「青色」を手にしたのかを証明する壮大な再現実験に挑戦する。

中央

矢田部



『オリオンは静かに詠う』

村崎なぎこ 著
小学館 (YFMラサ)
※うずも図書館は一般FMラサ

ろう学校高等部1年生の咲季は競技かるたに会い、ライバルでコーダのカナとしのぎを削るようになった。大会では読手の「読み」を手話通訳してもらう必要がある。咲季の担任・映美は大会後、突如通訳を降りると言い出して…。

中央

うずも

矢田部



『バスカヴィルホールのありえない物語1』

アリ・スタンディッシュ 著
ポプラ社 (児童933スタン1)

才能ある子供たちのための学校「バスカヴィルホール」に入学した若きアーサー・コナン・ドイルは、そこで、アイリーン・イーグルと、ジミー・モリアーティと出会う。3人は「クローバー同盟」という秘密結社に招かれるが…。

矢田部



中央図書館の新しいマンガ

- 『弱虫ペダル』(渡辺航 秋田書店) 93巻
- 『僕とロボコ』(宮崎周平 集英社) 20巻
- 『カッコウの許嫁』(吉川美希 講談社) 74巻
- 『昭和天皇物語』(能條純一 小学館) 16巻
- 『パリピ孔明』(小川亮 講談社) 20巻
- 『税金で買った本』(系山岡 講談社) 14巻
- 『あかね噺』(馬上鷹将 集英社) 15巻
- 『夜桜さんちの大作戦』(権平ひつじ 集英社) 28巻
- 『魔入りました!入間くん』(西修 秋田書店) 41巻
- 『ワールドトリガー』(葦原大介 集英社) 28巻
- 『フットボールネーション』(大武マキ 小学館) 19巻
- 『SERVAMP』(田中ストライク KADOKAWA) 24巻
- 『転生したらスライムだった件』(川上泰樹 講談社) 28巻
- 『文豪ストレイドックス』(春河35 KADOKAWA) 26巻
- 『古見さんは、コミュ症です。』(オダトモヒト 小学館) 36巻
- 『地縛少年花子くん』(あいだいろ スクウェア・エニックス) 23巻

※マンガは予約ができません

3月の図書館は…

※毎週月曜日は全館
休館です

- 5日(水) 館内整理日(休館)
- 8日(土) 雑誌リサイクル(毎月第2土曜日)
- 16日(日) イラストの描き方講座
(募集定員に達したため受付終了)
- 22日(土) プチ図書館ボランティア
10:30~ 中央図書館視聴覚室
- 23日(日) 一般映画会
「棘の中にある奇跡/笠間の栗の木下家」

編集後記

・プチ図書館ボランティアで拭いてもらうのは、学校への貸出し用のセット本。どんな本をそろえているのかを見ることができ、数少ない機会です。見に来て、そしてちょっとお手伝いいただけると嬉しいです。(担当O)

ティーンズ通信 2025年3月号

発行 神栖市立中央図書館

神栖市大野原4-8-1 TEL 0299-92-3746

<https://www.kamisu-tosho.jp/index.html?id=3>

